

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2 第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年3月9日

【事業年度】 自 平成25年10月1日 至 平成26年9月30日

【会社名】 オーストラリア・ニュージーランド銀行
(Australia and New Zealand Banking Group Limited)
(Australian Business Number 11 005 357 522)

【代表者の役職氏名】 グループ財務責任者 (Group Treasurer)
リック・モスカティ (Rick Moscati)

【本店の所在の場所】 オーストラリア、ヴィクトリア州3008、ドックランズ、コリンズ・スト
リート833、9階、ANZセンター・メルボルン
(ANZ Centre Melbourne, Level 9, 833 Collins Street, Docklands,
Victoria 3008, Australia)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 黒丸 博善

【代理人の住所又は所在地】 東京都港区六本木一丁目9番10号
アークヒルズ仙石山森タワー
ベーカー & マッケンジー法律事務所(外国法共同事業)

【電話番号】 03-6271-9900

【事務連絡者氏名】 弁護士 黒丸 博善

【連絡場所】 東京都港区六本木一丁目9番10号
アークヒルズ仙石山森タワー
ベーカー & マッケンジー法律事務所(外国法共同事業)

【電話番号】 03-6271-9900

【縦覧に供する場所】 該当なし

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成26年12月12日付けで提出いたしました有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するために有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

訂正を要する箇所及び訂正した箇所は、下線を付して示しております。

第一部【企業情報】

第2【企業の概況】

3【事業の内容】

< 訂正前 >

概要

オーストラリア・ニュージーランド銀行（「ANZBGL」）およびその子会社（合わせて「当グループ」）は、オーストラリアでの営業を1835年に、ニュージーランドでの営業を1840年に開始した、オーストラリアに本店を置く4大銀行グループの1つである。ANZBGLはオーストラリアで設立された株式公開会社であり、1977年7月14日にヴィクトリア州において登録された。ANZBGLの登記上の本店はオーストラリア、ヴィクトリア州3008、ドックランズ、コリンズ・ストリート833、9階、ANZセンター・メルボルンに所在し、電話番号は+61 3 9683 9999である。ANZのオーストラリア会社番号はACN 005 357 522である。

2014年9月30日の取引終了時点において、ANZBGLの時価総額は852億ドルであった。2014年9月30日現在、ANZBGLの総資産は7,721億ドルであり、株主資本は493億ドルであった。ANZBGLの普通株式の主たる上場証券取引所はオーストラリア証券取引所（「ASX」）である。ANZBGLの普通株式はまた、ニュージーランド証券取引所（「NZX」）でも値付けされている。

（中略）

最近の進展

（1）2014年10月20日、ANZはマーク・ウィーラン氏が、マネージング・ディレクター（グローバル商業銀行業担当）としてより幅広い責任を負ってANZの経営委員会に加わることを発表した。ウィーラン氏の現在の役職（マネージング・ディレクター（オーストラリア商業銀行業担当））に加えて、同氏は長期成長戦略を含むグローバル商業セグメントにも責任を負う予定であり、地域全体の商業顧客の関係性、人材管理および継承計画を改善し、共通システムのインフラストラクチャーおよびデジタル開発などの分野の進展を加速する。

（2）2014年10月1日、ANZはミャンマー連邦共和国の中央銀行から銀行業免許の予備承認を付与された旨を発表した。これにより、ANZはミャンマーで営業する外国会社および現地金融機関に対して銀行業サービスを提供することが認められる。

（3）2014年11月19日、ANZはバンク・ビル・スワップ・レート（BBSW）市場として知られるオーストラリア銀行間市場におけるオーストラリア証券投資委員会（ASIC）による従前からの取引慣行に関する調査に引き続き協力することを確認した。2012年半ば以来、ASICはBBSW提案プロセスへの過去の関与の誠実性に関連してBBSWパネル銀行14行に対し調査を行っている。加えて、ANZは2013年に終了する期間を対象とする独自の内部調査を行った。

ANZは本件に非常に新件に取り組んでおり、引き続きASICと密接に協力していく。本件は複雑な問題であり、ASICの調査およびANZの内部調査の完了まではしばらく時間がかかる可能性がある。

（後略）

< 訂正後 >

概要

オーストラリア・ニュージーランド銀行（「ANZBGL」）およびその子会社（合わせて「当グループ」）は、オーストラリアでの営業を1835年に、ニュージーランドでの営業を1840年に開始した、オーストラリアに本店を置く4大銀行グループの1つである。ANZBGLはオーストラリアで設立された株式公開会社であり、1977年7月14日にヴィクトリア州において登録された。ANZBGLの登記上の本店はオーストラリア、ヴィクトリア州3008、ドックランズ、コリンズ・ストリート833、9階、ANZセンター・メルボルンに所在し、電話番号は+61 3 9683 9999である。ANZのオーストラリア会社番号はACN 005 357 522である。

2014年9月30日の取引終了時点において、ANZBGLの時価総額は852億ドルであった。2014年9月30日現在、当グループの総資産は7,721億ドルであり、株主資本は493億ドルであった。ANZBGLの普通株式の主たる上場証券取引所はオーストラリア証券取引所（「ASX」）である。ANZBGLの普通株式はまた、ニュージーランド証券取引所（「NZX」）でも値付けされている。

（中略）

最近の進展

（1）2014年10月1日、ANZはミャンマー連邦共和国の中央銀行から銀行業免許の予備承認を付与された旨を発表した。これにより、ANZはミャンマーで営業する外国会社および現地金融機関に対して銀行業サービスを提供することが認められる。

（2）2014年10月20日、ANZはマーク・ウィーラン氏が、マネージング・ディレクター（グローバル商業銀行業担当）としてより幅広い責任を負ってANZの経営委員会に加わることを発表した。ウィーラン氏の現在の役職（マネージング・ディレクター（オーストラリア商業銀行業担当））に加えて、同氏は長期成長戦略を含むグローバル商業セグメントにも責任を負う予定であり、地域全体の商業顧客の関係性、人材管理および継承計画を改善し、共通システムのインフラストラクチャーおよびデジタル開発などの分野の進展を加速する。

（3）2014年11月19日、ANZはバンク・ビル・スワップ・レート（BBSW）市場として知られるオーストラリア銀行間市場におけるオーストラリア証券投資委員会（ASIC）による従前からの取引慣行に関する調査に引き続き協力することを確認した。2012年半ば以来、ASICはBBSW提案プロセスへの過去の関与の誠実性に関連してBBSWパネル銀行14行に対し調査を行っている。加えて、ANZは2013年に終了する期間を対象とする独自の内部調査を行った。

ANZは本件に非常に真剣に取り組んでおり、引き続きASICと密接に協力していく。本件は複雑な問題であり、ASICの調査およびANZの内部調査の完了まではしばらく時間がかかる可能性がある。

（後略）

第3【事業の状況】

1【業績等の概要】

< 訂正前 >

（前略）

A. 最高財務責任者の概説

（中略）

(2) 部門別業績

（中略）

・2014年9月終了年度対2013年9月終了年度

（中略）

グローバル富裕層

- ・ 主にANZトラスティーの売却益により、利益は11%増加した。かかる売却益およびその後の施策に対する支出に加え2013年9月における1回限りの連結納税調整を除くと、現金利益は11%増加した。これは、団体生命保険プランの終了の影響により部分的に相殺されたが、プライベート富裕層顧客の預金の堅固な成長、投資運用資金および利鞘の改善ならびに請求および失効率の改善による保険収入の4%の増加に牽引された。2014年度の業績は、1回限りの保険決済による利益も反映している。

(中略)

(3) 当グループ業績報告

(a) 収入および費用

(中略)

その他営業収入

(中略)

その他営業収入 - 2014年9月終了年度対2013年9月終了年度

(中略)

・ 2014年9月終了年度対2013年9月終了年度

(中略)

グローバル・マーケットの収入 (+ 2億3,300万ドルすなわち + 11%)

大部分の商品種類および地域全般の成長により、営業収入は11%増加した。

- ・ セールス収入は、コモディティ、外国為替商品およびオリジネーション活動への需要に牽引され、5%増加した。
- ・ APEAの営業収入は、コモディティおよび債券事業全般に渡る好調な成長ならびに3月中間期における中国、香港および台湾での外国為替商品への非常に高い顧客需要に牽引され、21%増加した。
- ・ 信用スプレッドのさらなる引き締めにより、オーストラリアおよびニュージーランドにおける債券事業は恩恵を受けた。
- ・ グローバル・マーケット内では、その他の営業収入は、純利息収益において相殺されたデリバティブのポジションの7,500万ドルの減少による影響を受けた。

(後略)

<訂正後>

(前略)

A. 最高財務責任者の概説

(中略)

(2) 部門別業績

(中略)

・ 2014年 9 月終了年度対2013年 9 月終了年度

(中略)

グローバル富裕層

- ・ 主にANZトラスティーの売却益により、利益は11%増加した。かかる売却益およびその後の施策に対する支出に加え2013年 9 月における 1 回限りの連結納税調整を除くと、現金利益は10%増加した。これは、団体生命保険プランの終了の影響により部分的に相殺されたが、プライベート富裕層顧客の預金の堅固な成長、投資運用資金および利鞘の改善ならびに請求および失効率の改善による保険収入の 4 %の増加に牽引された。2014年度の業績は、1 回限りの保険決済による利益も反映している。

(中略)

(3) 当グループ業績報告

(a) 収入および費用

(中略)

その他営業収入

(中略)

その他営業収入 - 2014年 9 月終了年度対2013年 9 月終了年度

(中略)

・ 2014年 9 月終了年度対2013年 9 月終了年度

(中略)

グローバル・マーケットの収入 (+ 2 億3,300万ドルすなわち + 11%)

大部分の商品種類および地域全般の成長により、営業収入は11%増加した。

- ・ セールス収入は、コモディティ、外国為替商品およびオリジネーション活動への需要に牽引され、5 %増加した。
- ・ APEAの営業収入は、コモディティおよび債券事業全般に渡る好調な成長ならびに 3 月中間期における中国、香港および台湾での外国為替商品への非常に高い顧客需要に牽引され、21%増加した。
- ・ 信用スプレッドのさらなる縮小により、オーストラリアおよびニュージーランドにおける債券事業は恩恵を受けた。
- ・ グローバル・マーケット内では、その他の営業収入は、純利息収益において相殺されたデリバティブのポジションの7,500万ドルの減少による影響を受けた。

(後略)

